

関連商品：暗号鍵管理システム KeyMeister (キーマイスター)

KeyMeisterは、データの暗号鍵(共通鍵)管理を支援するシステムです。取引先や業務ごとに、暗号鍵の有効期間管理、世代管理、鍵として使える文字の制限など、暗号鍵の運用ポリシーを設定し、それに従った運用が可能です。

こんな時におすすめ!!

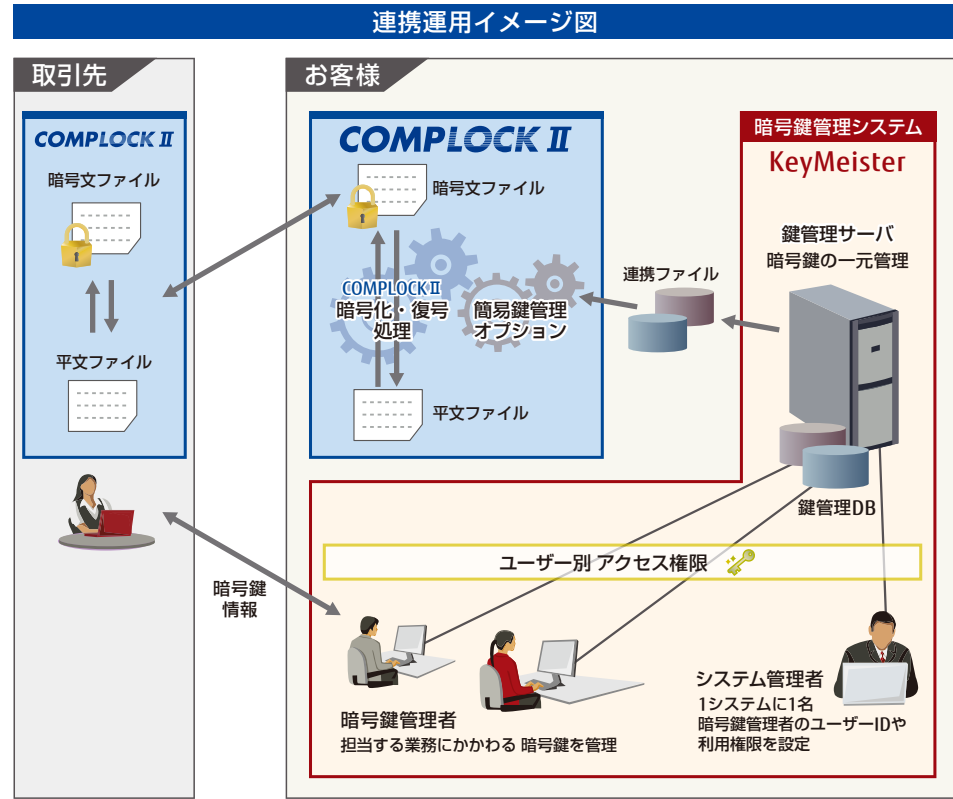
取引先や業務の数が大幅に増え、それぞれ異なる暗号鍵を割り当てるため、手作業での管理が大変。  
取引先により鍵の更新間隔が異なるなど、更新作業が煩雑で、運用ミスを招く恐れがあり不安。

商品の特長

暗号鍵の一元管理が可能

暗号鍵の有効期限・履歴管理

COMPLOCK II 連携 (簡易鍵管理オプション利用)



関連商品との互換性

	COMPLOCK II V07 V06	COMPLOCK V05 以前	Linkexpress ※1 暗号化オプション
COMPLOCK ブロック暗号	互換性あり	互換性あり	非対応
COMPLOCK ストリーム暗号	互換性あり	互換性あり	非対応
AES (ブロック暗号)	互換性あり	非対応	互換性なし ※2

※1 Linkexpressは富士通株式会社の製品です。 ※2 COMPLOCK II と Linkexpressはどちらも暗号アルゴリズムにAESを採用していますが、実装の仕方が異なるため、それぞれの暗号化ファイルに互換性はありません。

■本製品は外国為替および外国貿易法に定める戦略物資・技術に該当するため、輸出する(日本国外への持ち出しまたは非居住者への開示を含む)場合は同法に従い日本国政府の輸出許可申請などが必要になることがあります。また、本製品に含まれるアルゴリズムに関する特許については日本国外において保証致しません。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。  
■COMPLOCK II と C/CLOCK II (株式会社シーアイシステムズ製)はシステム互換があります。COMPLOCK II で圧縮・暗号化したファイルはC/CLOCK II で復号・復元できます。また、その逆の運用も可能です。  
■メインフレーム版を導入する場合、COBOL85またはPL/Iの実行時ライブラリが必要です。  
■COMPLOCKは次の特許を当社で取得し、使用しています。  
暗号化情報伝送方法、コンピュータプログラム及び通信システム(特許第4763972号)

Green Policy Innovation

環境貢献ソリューション

富士通グループは、グリーンITによりお客様・社会の環境負荷低減に貢献します。「COMPLOCK II」は、富士通の「環境貢献ソリューション」認定商品です。導入による環境改善効果(二酸化炭素排出量削減率)は99.8%です。

●UNIXは、X/Open Company Ltd.がライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。●全てのSPARC 商標は、米国SPARC International, Inc.の登録商標です。SPARC 商標のついた製品は米国Sun Microsystems, Inc.が開発したアーキテクチャに基づくものです。●AIXは米国International Business Machines Corporationの商標です。●HP-UXは、米国およびその他の国におけるHewlett-Packard Companyの登録商標です。●PA-RISCは、米国Hewlett-Packard Companyの商標です。●Itaniumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。●Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。●Solarisは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。●Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。●Red Hatは、Red Hat Software, Inc.の登録商標です。●その他、本カタログに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。本カタログに記載されているシステム名、製品名などは必ずしも商標表示(TM,®)を付記していません。

FUJITSU セキュリティソリューション

コンブロックツ

COMPLOCK II

マルチプラットフォーム対応 暗号化ツール



電子政府推奨暗号 AES(共通鍵128ビットブロック暗号)対応

■お問い合わせ、ご用命は下記にお申し付けください。

富士通 Japan 株式会社

<https://www.fujitsu.com/jp/fji/>



マルチプラットフォーム対応 暗号化ツール

# COMPLOCK II

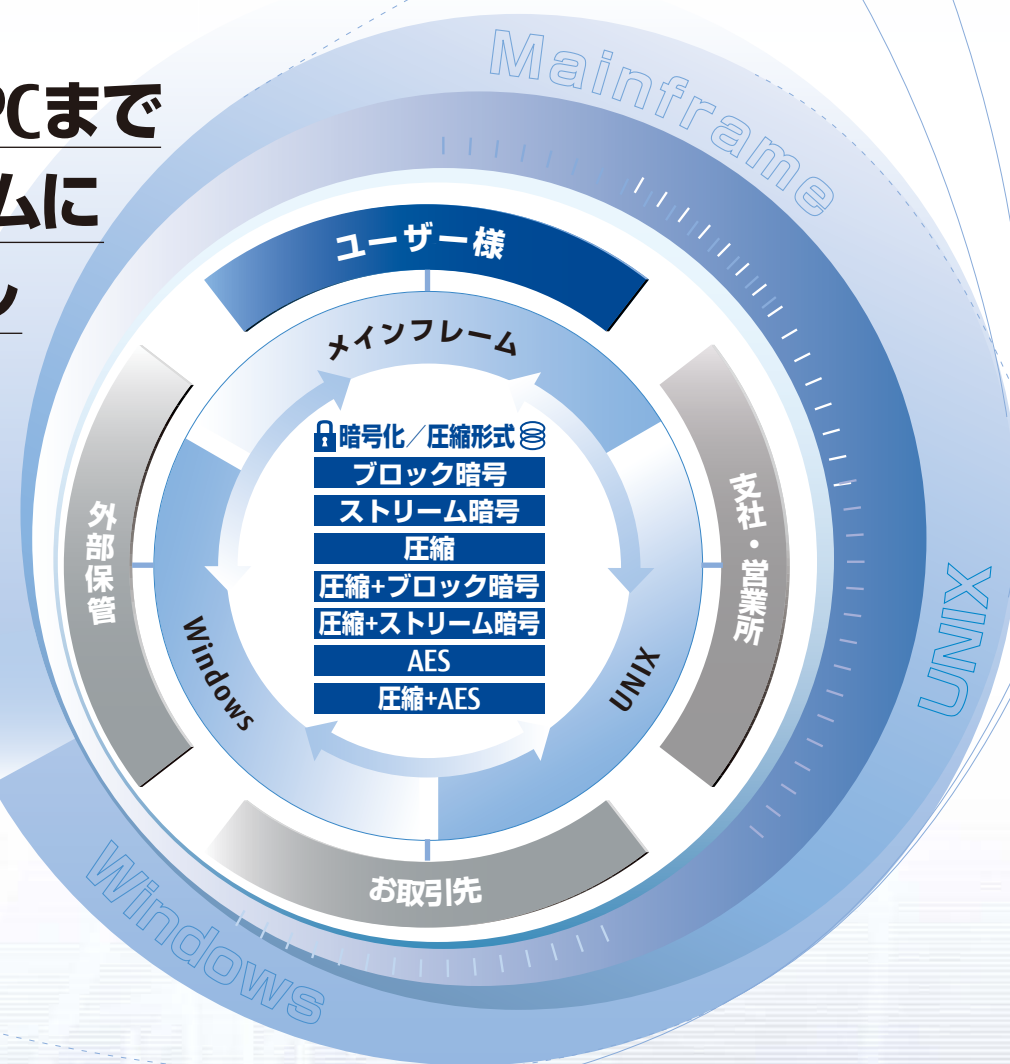
コンプロックツ

## メインフレームからPCまで マルチプラットフォームに 対応した暗号化ツール

COMPLOCK IIは、メインフレームからPCに至るまでマルチプラットフォームで動作する圧縮・暗号化ツールです。

しかも複数メーカーのOSに対応しており、圧縮・暗号化ファイルを異機種間で相互に受け渡すことができます。

COMPLOCK IIでは、従来のCOMPLOCK暗号方式に加え、電子政府推奨暗号の1つであるAES (Advanced Encryption Standard) も使用できるようになりました(IPAの「暗号アルゴリズム確認書」取得済み)。

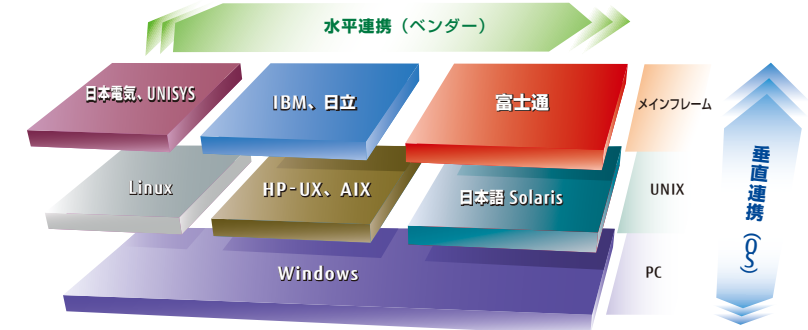


## マルチプラットフォーム(垂直・水平)

メインフレームからPCまで、さらにマルチベンダーのOS\*に対応しているため、圧縮・暗号化したファイルを異機種間で直接受け渡しが可能です。

またメインフレーム上のデータを直接暗号化できるため、送受信するデータの暗号化用に別途UNIX/Windows機を導入する必要が無く余分なコストとリスクを削減できます。

\*COMPLOCK II ラインナップをご参照ください



## 目的に合った圧縮・暗号方式を選択して利用可能

大容量データ向けのより高速なストリーム暗号と、より堅牢なブロック暗号、電子政府推奨暗号のAESを用途に応じて使い分けられます。

AESでは鍵長128,192,256ビットを使用できます。

また、これらの暗号化に圧縮機能を併用することでさらに解読されにくくなります。加えて、圧縮によりMTの保管や搬送本数が削減でき、搬送・保管費用も抑えられます。

## 信頼性が求められる現場で高い評価を得ています

高い信頼性が求められる金融業界を主として、COMPLOCKシリーズは既に約1,000社/団体の導入実績があります。(2022年6月現在)

またCOMPLOCK II導入により、導入済企業・機関とのセキュアなデータ交換が可能となります。

## 暗号化・復号機能を支える主な機能

### データチェック機能

圧縮・暗号化前と復号・復元後にチェック用データを算出し、圧縮・暗号化したファイルを伝送する場合に文字化け等がなかったか、などの検出に利用できます。

### ワンタイム鍵生成機能

利用者が指定した鍵から毎回、別の鍵に内部で変換します。同じデータを同じ鍵で暗号化しても、別の暗号データになるので、解読されにくくなります。

### 固定長圧縮機能

圧縮・暗号化ファイルをメインフレームと受け渡しする場合、転送ソフトで利用しやすいよう、固定長ファイル形式で出力できます。

### 部分暗号化機能 AES利用時のみ有効

固定長ファイルの、特定項目(桁数で指定。5項目まで指定可能)のデータのみを暗号化します。機密性の高い項目のみを暗号化することで、処理時間の短縮と機密保持の両立を実現します。

### 簡易鍵管理機能 オプション

暗号鍵の一元管理(暗号鍵管理ファイル)を支援する機能です。また暗号鍵管理ファイルより「業務コード」などユーザ指定のコードをキーとして暗号鍵を自動抽出しCOMPLOCKの実行ジョブに引き渡すため、**ジョブ実行時に暗号鍵の直接指定が不要になります!**

## COMPLOCK II ラインナップ

商品名	バージョン	適用OS
メインフレーム	MSP版	【富士通】 MSP
	XSP版	【富士通】 XSP
	日立版	【日立】 VOS3 (新規販売はCOBOL版のみになります)
	日本電気版	【日本電気】 ACOS-4
	UNISYS版	【UNISYS】 2200系
	IBM版	【IBM】 z/OS (新規販売はCOBOL版のみになります)
	IBM i版	【IBM】 IBM i 7.2, 7.3
UNIX	Solaris版	日本語 Solaris 11 CPU:SPARC
	HP-UX Itanium2版	HP-UX 11iv3
	AIX版	AIX 7.1, 7.2 CPU:POWER
Linux	Linux IA x64版	Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64)
		Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64)
		Oracle Linux 7 (for Intel64)
		Oracle Linux 8 (for Intel64)
		CentOS 7 (for Intel64)
Windows	Windows版	Windows 8.1, 10, 11 [CPU:x86, x64 (WOW64)]
		Windows Server 2012, 2012R2 [CPU:x64 (WOW64)]
		Windows Server 2016 [CPU:x64 (WOW64)]
		Windows Server 2019 [CPU:x64 (WOW64)]
		Windows Server 2022 [CPU:x64 (WOW64)]

- ◆制限事項
- ・Windows版で圧縮・暗号化を行う際、対象ファイルは4GB未満の制限になります。(復元・復号時は制限無し)
  - ・文字コード変換やファイル転送機能はありません。
  - ・IBMフォーマットのフロッピーディスクは扱えません。
  - ・暗号化したファイルを1/2インチCMT装置のハード圧縮機能を使用してCMTに格納した場合、ハード圧縮の効果はなくなります。
  - ・メインフレーム版では順編成ファイルのみが対象となります。
  - ・UNIX版ではディスク内のファイルが対象となります。
  - ・UNIX版、Windows版では1ファイル単位での処理になります。ディレクトリ、フォルダごとや複数のファイルを一度に処理することはできません。

※1 ※2

※1 日本語版のみ。 ※2 JIS2004には未対応。 なお、最新の適用OS等につきましては、当社ホームページ「COMPLOCK IIの商品体系」を参照ください。